

予算現額 1億8,668万2千円

支出済額 1億8,355万円

公債費

町が、ひとつの事業を行おうとするときに、
①財源不足を来す②一時的に多額の財源が必要となり、他の事業とのバランスがとれない③現在の人だけが負担をするのは不合理で、あえて将来の人々にも負担してもらいたい—
このようなときに、町は県知事の許可を得て資金を借り入れます。いわゆる町の借金で「町債」といいます。
公債費は、未償還の町債についての償還金

予算現額 4億6,254万円

支出済額 4億1,533万1千円

教育費

よりよい教育に学び舎の整備は欠かせません。教育費は、校舎・校庭の整備や教材の購入にあてられました。また、生涯教育の一環として実施している公民館活動に必要な経費や、地域コミュニティの場である共同利用施設の建設費も「教育費」から支払われています。



施設の整備だけではありません
心のやさしい人づくりに(教育費)

予算現額 5億2,080万9千円

支出済額 3億7,851万3千円

土木費

土木費には、道路、河川、公営住宅がありますが、目立ったものとしては、重要施策として位置付けられている「道路整備」です。昨年9月の「大総新道」開通は記憶に新しいところですが、北清水新青・東線(改良・舗装)、交通安全施設整備(歩道設置・鳥喰)をはじめ、道路排水の整備や維持補修など、67路線の工事が行われました。



道路は広い方がいいですね

完成したばかりの北清水新青・東線(土木費)

予算現額 4億7,470万円

支出済額 4億6,378万9千円

その他

町の重要案件を審議するための(議会費)、商工業の振興対策としての(商工費)、防火水槽、消防ポンプの整備や消防署・消防団の運営のための(消防費)、三井東圧化学横芝工場のクラブ用地取得のための(諸支出金)が主なものとなっています。

として支出されます。現在、町では、農業基盤整備、学校、共同利用施設、消防・防災事業など、約12億9千万円の町債がありますが、山武郡内では、下位にランクされています。また、公共的事業であるため、ほとんどが低利、長期返済の政府資金が充てられています。



消防の仕事は消火だけではない
防火は子どもの頃から指導して…

町の財産と借入金		
財 産	土 地	319,547 m ²
	建 物	36,586 m ²
借 入 金 (町 債)		12億9,125万3千円